

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足： Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：食品

講習会コード： t d s 2 0 2 4 1 0 0 4 h 1

持続可能な食糧供給に関心を持つ技術者や培養食品の製品採用を真剣に考える開発担当におすすめ！ 細胞性食品の基礎・作り方から、技術や経済、法、倫理、消費者の受け止め方などの様々な視点からの課題、メリットと将来のヴィジョンまでを初心者にもわかりやすく解説します。

細胞性食品（いわゆる培養肉や培養植物）の基礎と 細胞農業の国内外における課題および将来動向

講師： 東北大学大学院農学研究科 環境適応植物工学研究室 助教

NPO 法人日本細胞農業協会 代表理事

五十嵐圭介先生

2015 年 Shojinmeat Project に参入し、2017 年 東北大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻 博士課程 修了。
株式会社リバナース、インテグリカルチャー株式会社を経て、2022 年 東北大学大学院農学研究科 環境適応植物工学研究室 助教に就任。また、2019 年に非営利活動法人日本細胞農業協会を設立。
東北大学にてイネの細胞質雄性不稔性の分子遺伝学的解析および植物細胞農業の基礎研究開発、株式会社リバナースにてサイエンスコミュニケーターとして異分野連携推進・教育事業、インテグリカルチャー株式会社にて細胞性食品の研究開発に携わる。2022 年 10 月より現職、アカデミアにおける植物細胞農業分野の立ち上げを目指す。

● 日程 2024 年 10 月 4 日（金） 13:00 ~ 17:00

● 受講料 36,300 円（税込／テキスト付） ※8/4（日）までにお申込の場合、29,040 円（2 割引）となります

- 世界の食料生産事情
- 細胞農業とは
- 植物細胞性食品の作り方
- 世界の細胞農業ベンチャーの紹介
- 培養肉開発における技術的課題
- 細胞農業の経済的意義
- 国内における細胞農業関連企業と社会実装の見通し
- 世界各国の法整備の現状と細胞農業が社会実装されるために解決すべき課題
- ベジタリアンやヴィーガンに対する培養肉の印象
- 一般市民に対する説明を行うことの意義
- 細胞農業が社会実装されることで実現しうる未来のビジョン
- 代替タンパク質による食料供給の可能性
- 培養肉の一般的な作り方
- エネルギー効率から見る細胞農業のメリット
- 細胞農業研究領域の歴史的経緯
- 植物細胞性食品の技術的課題
- 細胞農業が消費する資源を現行農業と比較
- 関連する業界分野の見通し
- 生命倫理から見た培養細胞の捉え方
- 消費者需要を確立するために必要と考えている認識

<本講座での習得事項>

- 細胞農業の歴史
- 細胞培養技術の基礎
- 産業化における課題
- 植物細胞農業の可能性

現在の世界の食料生産は、急激に増える人口と環境変動の影響から持続可能性が懸念されている。その解決手段として、代替タンパク質や細胞農業が注目されている。

細胞農業は、人工制御条件下で細胞を増殖させ、食料や材料を生産する新しい考え方である。例として動物の筋肉細胞から培養肉を、また植物の細胞からは植物細胞性食品を製造するなどが挙げられる。細胞農業の利点を最大化するためにも、エネルギー効率や環境への負荷を低減しつつ、質の高い食品を生産することは、業界の大きなテーマとなっている。

現在、培養肉や植物細胞性食品の生産において、技術的や経済的なハードルが多く存在している。これを乗り越えるためには、法的な整備や生命倫理に関する公的な議論が不可欠である。また、消費者の信頼とニーズを築くことは、この産業が成長する鍵となる。

細胞農業の技術が社会に広く普及することで、我々は持続可能で、よりエンシカルな食生活を送ることができるようになるかもしれない。新しい技術の導入は、時に議論や誤解を招くものだが、適切な説明と啓発を行うことで、より良い未来を築く手助けとなるだろう。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2024/10/4	細胞性食品(いわゆる培養肉や培養植物)の基礎と細胞農業の国内外における課題および将来動向	
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込(紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込(PDF請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> []月[]日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込(振込手数料は御社にてご負担願います)

② クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店(909)
口座番号	(普) 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		